



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

平成30年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成30年2月9日(金)

事業名	国際理解教育及び英語教育の推進	予算(案)の概要	78 ページ
予算額	43,108 千円 (新規・拡充) (前年度予算額 30,240 千円)		
取材先	教育委員会事務局教育支援課長 高橋(電話 03-3232-1051)		

新宿区の英語教育は、 平成32年度(新学習指導要領の全面実施) に向け充実を図ります！

児童・生徒がグローバルな視野を持ち、時代の変化を見きわめながら
自らの将来を切り拓く先進的・開発的な才能を芽生えさせ、
伸ばすため、様々な手法により**英語教育の充実**を図ります。



① ICTを活用した英語教育の推進

平成32年度の小学校全校へのデジタル教材等配備に向けた検討

② 外国人英語教育指導員の配置の充実

小学校3・4年生の配置時間数を充実
(平成29年度 年間20時間配置→平成30年度 年間35時間配置)

③ 英検チャレンジ

原則中学2年生を対象に、英検受験にかかる**検定料を全額補助**



① ICTを活用した英語教育の推進

- 平成32年度から小学校3・4年生で外国語活動が必修化、小学校5・6年生で英語が教科化されます。
- 児童の関心・意欲を一層高め、効果的・効率的な学習につなげることをめざし、デジタル教材の全小学校導入に向けた検討を小学校2校で実施します。

デジタル教材：電子黒板やタブレット型端末等のICT機器を利用して、聞き取りなどの反復学習や、単語ゲームや英語による歌などを活用した学習を行える教材

- デジタル教材等導入のための検討(新規)
 - ・小学校2校 (予算 165千円)



② 外国人英語教育指導員の配置の充実

- 小学校低学年から英語に対する興味・関心を高め、英語を活用して積極的にコミュニケーションを図る能力を高めることをめざし、全学年に外国人英語教育指導員(ALT)を配置しています。
- 新学習指導要領の実施を見据え、特に小学校3・4年生の外国人英語教育指導員(ALT)の配置時間数を充実します。(小学校3・4年生 年間20時間→35時間(拡充))

- 外国人英語教育指導員による授業の実施
 - ・小学校1・2年生 : 年間10時間
 - ・小学校3～6年生: 年間35時間
(予算 39,744千円)



児童・生徒の英語学習に対する積極的な態度を一層育みます!!

③ 英検チャレンジ

- 生徒が自らの英語力を確認し、目標を持って学習に取り組むことができるよう、原則中学2年生を対象に、実用英語技能検定(英検)受験の費用を全額補助します。
- 合格にむけ、英語の4つの技能(聞く、読む、話す、書く)による能力の向上を重視した指導を行い、英語力の向上につなげます。

- 英検の受験機会の提供(検定料の全額補助)(新規)
 - ・対象:871名 (予算 3,199千円)

